

## お客様へのご案内

この度は、大阪ガスのガス給湯暖房機をお買上げいただきまして、まことにありがとうございました。

取扱説明書に記載の型式名と、大阪ガスの機器コードの対照について下表の通りご案内申し上げます。

大阪ガス機器コード		型 式 名	機 能	設置方式
暖房スイッチなし	暖房スイッチあり			
44-230型	44-235型	AT-366RSA-AWG	2温度タイプ	屋外式
44-231型	44-236型	AT-366RSA-AWG-C		
44-232型	44-237型	AT-366RSA-AWG-F		
44-233型	44-238型	AT-366RSA-AWG-E	屋内式	
44-234型	44-239型	AT-366FSA-AWG		
44-240型	-	AT-366RSA-AW2Q	2温度タイプ	屋外式
44-241型	-	AT-366RSA-AW2Q-C		
44-242型	-	AT-366RSA-AW2Q-F		
44-243型	-	AT-366RSA-AW2Q-E		
44-244型	-	AT-366FSA-AW2Q		
44-130型	-	AT-248RSA-AW2Q	2温度タイプ	屋外式
44-131型	-	AT-246RSA-AW2Q-C		
44-132型	-	AT-246RSA-AW2Q-F		
44-133型	-	AT-246RSA-AW2Q-E		
44-134型	-	AT-246FSA-AW2Q	屋内式	

お客様からの販売店または大阪ガスへの、この機器についてのお問い合わせは、大阪ガスの機器コードをご連絡いただきますようお願いいたします。

(添付の保証書および機器本体上部または下部に、大阪ガスの機器コードを明示いたしております。)

お客様には、大阪ガスの給湯暖房システムを快適に、末永くご愛顧いただきますようお願い申し上げます。

 大阪ガス

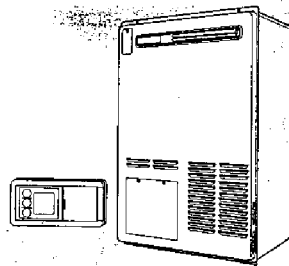
大阪ガスのお問い合わせ先

大阪支社	大阪市西区千代崎3-2-95	電話 大阪 06(586)3200	550
南部支社	堺市住吉橋町2-2-19	電話 堺 0722(38)1131	590
北部支社	高槻市藤の里町3-9-6	電話 高槻 0728(71)0361	566
東部支社	東大阪市船渠2-3-17	電話 河内 0729(62)1131	578
兵庫事業本部	神戸市中央区東川崎町1-8-2	電話 神戸 078(360)3100	650
京都支社	京都市下京区中堂寺栗田町1	電話 京都 075(311)7381	600
奈良支社	奈良市学園北2-4-1	電話 奈良 0742(44)1111	631
和歌山支社	和歌山市本町1-5	電話 和歌山 0734(31)2481	640
姫路支社	姫路市神屋町4-8	電話 姫路 0792(85)2221	670
豊岡支社	豊岡市三坂町6-5-7	電話 豊岡 0796(23)2221	668
滋賀支社	草津市西大寺町5-3-4	電話 草津 0775(62)5311	525
滋賀東支社	彦根市大東町12-1-1	電話 彦根 0748(22)3131	522
長浜営業センター	長浜市南浜服町3-4	電話 長浜 0749(62)7171	526
本社センター	大阪市中央区平野町4-1-2	電話 大阪 06(202)2221	541

大阪ガス株式会社

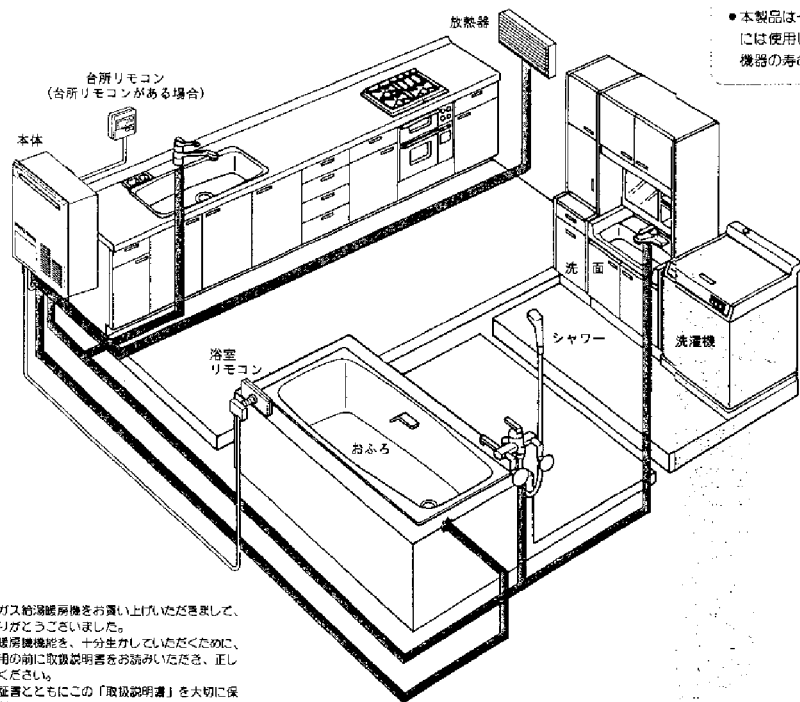
# ガス給湯暖房機 取扱説明書

BL品番	大阪ガス機器コード	型式名	機能	設置方式
AT-366RSA-AWQ	44-230,235型	AT-366RSA-AWQ	2温度タイプ	屋外式
AT-366RSA-AW2Q	44-240型	AT-366RSA-AW2Q	2温度タイプ	
AT-366RSA-AQ	-	AT-366RSA-AQ	1温度タイプ	屋内式
AT-366FSA-AWQ	44-234,239型	AT-366FSA-AWQ	2温度タイプ	
AT-366FSA-AW2Q	44-244型	AT-366FSA-AW2Q	2温度タイプ	
AT-366FSA-AQ	-	AT-366FSA-AQ	1温度タイプ	
AT-246RSA-AWQ	-	AT-246RSA-AWQ	2温度タイプ	屋外式
AT-246RSA-AW2Q	44-130型	AT-246RSA-AW2Q	2温度タイプ	
AT-246RSA-AQ	-	AT-246RSA-AQ	1温度タイプ	屋内式
AT-246FSA-AWQ	-	AT-246FSA-AWQ	2温度タイプ	
AT-246FSA-AW2Q	44-134型	AT-246FSA-AW2Q	2温度タイプ	
AT-246FSA-AQ	-	AT-246FSA-AQ	1温度タイプ	



# 給湯・ふろ・暖房が同時に使える 独立運転!

- 適温・適量のお湯はりが完了すると自動消火するふろ自動運転。
- 温水利用でお部屋の空気を汚さない快適暖房。
- 暖房水が少なくなると自動で足す自動補給機能付。
- 熱源機の不具合をエラーコードでお知らせします。



●本製品は一般家庭用のため、業務用には使用しないでください。著しく機器の寿命が縮まります。

このたびはガス給湯暖房機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。  
 ●ガス給湯暖房機を、十分生かしていただくために、必ずご使用前に取扱説明書をお読みいただき、正しくお使いください。  
 ●別添の保証書とともにこの「取扱説明書」を大切に保管してください。  
 ●この取扱説明書を紛失した場合は、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にて再購入してください。

## もくじ

### 必ずご確認ください

●安全上のご注意	ページ 4
●使用上のお願い	ページ 10

必ず  
ご確認ください

### 使いかた

●入浴確保メモ	ページ 11
●早見表	12
●初めてお使いになるとき	14
●お湯の出しかた	16
●お湯はりのしかた	18
●お湯はり予約のしかた	20
●おふろの湯力調節	22
●シャワーの使いかた	23
●暖房のしかた	24
●日常の点検とお手入れ	25

すぐ  
使いたいとき

### 必要なときにお読みください

●故障かな?	ページ 27
●凍結予防について	31
●各部のなまえ	35
●仕様	38
●メモ種	40
●アフターサービスについて	43

もし  
必要なとき

# 安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を解読して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

<b>⚠ 危険</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う危険が切迫して生じることが想定される」内容です。
<b>⚠ 警告</b>	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
<b>⚠ 注意</b>	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

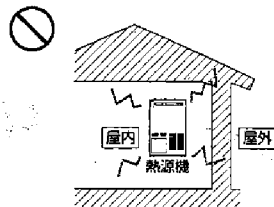
■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。  
(下記は、絵表示の一例です。)

	このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## ⚠ 危険

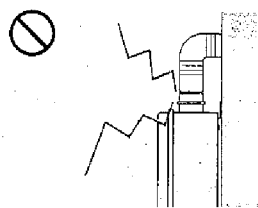
### 設置工事時のご注意

■屋内に設置しない(屋外式の場合)



燃焼排ガスが室内に漏れたり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

■給排気筒が外れたり、つままった状態で使用しない(給排気筒使用の場合)



燃焼排ガスが室内に漏れたり、正常な給排気ができないため異常燃焼し、酸欠や一酸化炭素中毒などの原因となります。

### ガス漏れ時のご注意

■ガス漏れに気付いた時は、ガス栓を閉め、窓や戸を全開にし、もよりのガス会社へ連絡する



ガス栓を閉める



窓や戸を全開にする  
(屋内式の場合)



もよりのガス会社へ連絡する

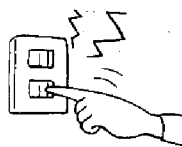


そのままにしておくと、引火し、爆発・火災の原因となります。

■ガス漏れ時は、絶対に火をつけたリ電気器具のスイッチの「入・切」などはしない



火気禁止



引火し、爆発・火災の原因となります。

## ⚠ 警告

■お出掛けやお休みなど長時間使用しないときは、運転スイッチを「切」にする



運転スイッチを「切」にする



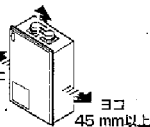
旅行など、長期間使用しない場合は凍結予防のため水抜きを行なう  
(p.32、33ページ参照)

ガス漏れが生じた場合、火災の原因となります。

■燃えやすいものは離す(屋内式の場合)



ヨコ 45 mm以上

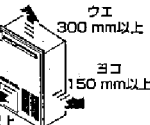


上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。

■燃えやすいものは離す(屋外式の場合)



ヨコ 150 mm以上



上記の離隔距離を確保しないと、火災の原因となります。

■熱源機の設置、移動の工事はお買い上げの販売店に依頼する



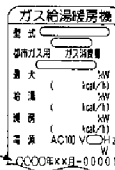
正常に熱源機が設置されないと火災や熱源機故障の原因となります。

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

■必ず銘板に表示のガス・電源を使用する



製造年月(例:〇年×月製)を示します。

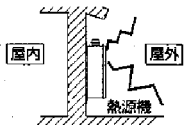
他のガス種・電源を使用すると熱源機が正常に作動しなくなり、異常燃焼し、一酸化炭素中毒や火災などの原因となります。

■スプレー缶を給排気口(トップ)の前方に置かない、前方で使用しない



熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因となります。

■屋外に設置しない(屋内式の場合)



炎が風にあおられて火災の原因となったり、雨水などが入り、熱源機故障の原因となります。

■混合水栓を使用している場合他の給湯栓を開けるとやけどの恐れがあります



やけど注意

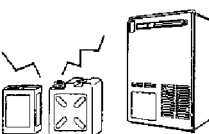
急に熱い湯が出る場合があります。配管内の熱い湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用してください。

■給排気口(トップ)をおおわない



火災や異常燃焼による熱源機故障の原因となります。

■ガソリン・ベンジンなど引火のおそれのあるものを近くに使用しない



火災の原因となります。

■シャワー使用時は、配管内の湯が出てしまうまで待ち、手のひらで湯温を確認したのち使用する、また入浴時も湯温を確認する



やけど注意



確認を怠ると、やけどの原因となります。

■給湯・シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない



高温に設定されると熱湯によるやけどや、低温に設定されたり運転「切」にされると冷水になりひっくりしてけがの原因となります。

■異常燃焼・臭気・異常音を感じたとき、地震・火災のときは次の手順に従う



給湯栓を閉める



リモコンおよび放熱器のスイッチを「切」にする



給水元栓・ガス栓を開める

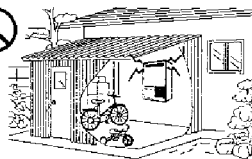


お買い上げの販売店またはガス会社に連絡する



そのままにしておくとう火災の原因となります。

■増築などにより屋内状態にしない(波板などにより囲いをしない)(屋外式の場合)



十分な給排気ができなため不完全燃焼し、一酸化炭素中毒などの原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む



機器作動不良の原因となります。

■電源プラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまるとう、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

■濡れた手で、電源プラグの抜き差しをしない



感電の原因となります。

■電源コード・電源プラグを破損させるようなことはしない



傷ついたり、加工したり、熱源機(高温部に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、車輪たりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方をしない



たこ足配線などで、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグをもって抜く



コードを引っ張ると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となります。

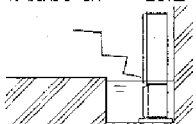
必ず  
ご読ください

# 安全上のご注意

必ずお守りください

## ⚠ 注意

- 排水の不良などで熱源機が冠水するような状態では使用しない（据着設置の場合）



火災や異常燃焼による熱源機故障の原因となります。販売店にご相談ください。

- 点検・お手入れ時は、次の手順に従う



給水元栓・ガス栓を開める



電源プラグを抜くまたはブレーカを「切」にする



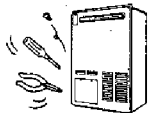
熱源機が冷えてから行なう  
(p.25・26ページ参照)

上記手順に従わないと、やけどや熱源機故障の原因となります。

- お客様ご自身で修理・分解・改造をしない（フロントカバーを外さない）



分解禁止



不備が生じた場合、火災や機器故障の原因となります。販売店に依頼してください。

- 給湯・シャワー・お湯はり・追いだし・温水暖房・浴室乾燥用として使用する



他の用途に使用すると、火災や熱源機故障の原因となります。

- 凍結後再使用する際は、全ての給湯栓から水が出ることを確認し、熱源機および配管から水漏れのないことを確認する



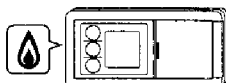
水漏れによる床や壁などの損害は、お客様の負担となります。

- 熱源機内に長時間たまっていた水や、朝一番に使用のお湯は飲まない、調理に使わない



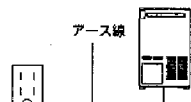
健康を損なう恐れがあります。（雑用水としてお使いください。）

- 点火時、消火時、使用中はリモコンの燃焼表示の点灯・消灯を確認する



熱源機の異常を早期に見えなくなります。

- アース接続されていることを確認する



漏電が生じた場合、感電の原因となります。アース接続されていない場合は、販売店に依頼してください。

- 使用中や消火直後は、排気口（トップ）付近に触れない

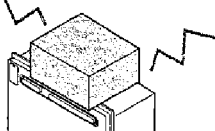


接触禁止



やけどの原因となります。

- 熱源機の上に乗ったり、物を乗せたりしない



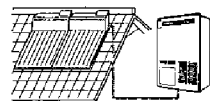
やけどや熱源機の転倒により、けが・熱源機故障の原因となります。

- 車両・船舫への設置はしない



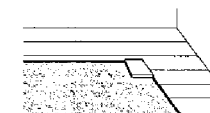
振動により熱源機が転倒し、火災や熱源機故障の原因となります。

- ソーラー機器（太陽熱温水）に接続しない



高温水が出て、やけどや熱源機故障の原因となります。

- 床暖房の上に電気カーペットを敷かない



床材の割れ、そり、隙間の原因となります。

- カーベット式床暖房に鋭利なものを落としたり、刺したりしない



温水パイプが破損し、温水が噴き出します。

- パネルヒーターの表面は触らない（パネルヒーター使用の場合）



やけどの原因となります。

- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間すわったり寝そべったりしない



低温やけどの原因となります。

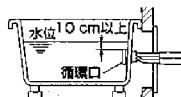
必ず  
ご確認ください

## 使用上のお願い

- 雷時は電源プラグを抜くまたはブレーカを「切」にする

雷が落ちた場合、機器故障の原因となります。

- 追いだきするときは水位が循環口より10 cm以上、上にあることを確認する



熱源機故障の原因となります。

- 水圧の低い地域では泡沫水栓を使用しない

熱源機作動不良の原因となります。

- 混合水栓を使用の場合、出口が絞られていないもの（瞬間湯沸器用混合水栓）を選ぶ

熱源機作動不良の原因となります。

- 硫黄、酸、アルカリを含んだ健浴剤、洗剤はそれらの注意書きをよく読んで熱源機に影響のないものを使用する

健浴剤・洗剤などによっては、熱源機故障の原因となるものがあります。

- この熱源機の付属品、補助用具以外は使用しない

熱源機故障の原因となります。

- 使用後は運転スイッチを「切」にする

凍結し給湯管が破裂した場合や、子供がいたずらしたときお湯が出続ける場合があります。

- 断水の場合は、給湯栓を閉め、運転スイッチを「切」にする

そのままにしておくと熱源機故障の原因となります。

- 浴槽内の循環口はタオルなどでふさがない



やけどや熱源機故障の原因となります。

- テレビやラジオとは1.5 m以上離す

上記の距離を保たないと雑音の原因となります。

- 混合水栓を使用の場合、ときどき水だけを流す

給水側の水が長い間流れないと、一瞬にこぼした湯（赤水など）が出る場合があります。

- 停電のときは、給湯栓を閉める



燃焼が停止し、水になります。

- 夏期などぬるめのお湯がでないときは湯量を多くして使う

水温が高いとき湯量を絞ると、設定温度より高くなる場合があります。

- 燃焼中、電源プラグを抜いたり、ブレーカを「切」にして消火しない

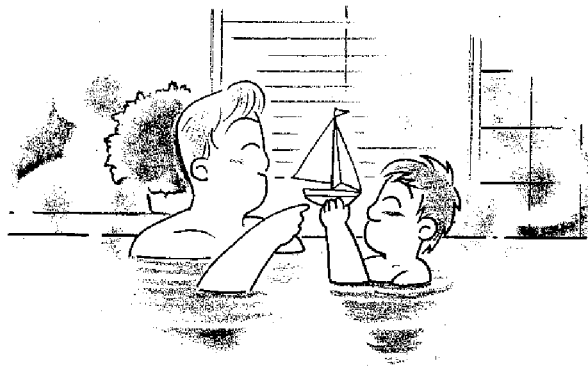
熱源機故障の原因となります。

# 入浴健康メモ

## 体の疲れをとる入浴のしかた！

- 43～44℃のお湯に入る。  
疲労の原因は体内に疲労物質（乳酸）がたまるため。そこで43～44℃の高め温度だと、血行がぐんとよくなるので乳酸が早く体外に出てゆきます。

- つかる時間は10分前後で。  
熱い湯に10分間つかると、血液中の乳酸濃度が低くなり、お風呂から出て1時間ほどで疲労以前のレベルに戻ります。10分がきつい人は、短い時間で何回か入るとよいでしょう。



すぐ  
使いたいとき

## ストレスをとる入浴のしかた！

- 39～41℃のぬるいお湯に入る。  
ぬるめのお湯は、緊張の原因、交感神経の活動をしずめ、リラックスを与えてくれる副交感神経の活動を優位にしてくれます。

- つかる時間は15～20分ほどで。  
ぬるいお湯は、体への効果がゆっくりなため、長い入浴時間が必要です。ゆっくりつかっていると心臓への負担も少なく、血圧が下がってイライラが解消されてゆきます。

# 早見表

浴室リモコン



お湯を出す・・・P16

台所リモコン  
(ある場合)



- 1 押す
- 2 給湯温度を設定する
- 3 給湯栓を開ける
- 4 給湯栓を閉める



浴室リモコン



お風呂にお湯をはる・・・P18

- 1 押す
- 2 水位を設定する
- 3 風呂温度を設定する



設定した水位・温度をお湯はりすると止まり、その後4時間保温と足し湯を続けます。

台所リモコン  
(ある場合)



好みの時間にお湯をはる・・・P20

- 1 押す
- 2 現在時刻を合わせる
- 3 押す
- 4 押す
- 5 予約時刻を合わせる
- 6 押す



(P15)

(P20)

予約時間にお湯はり completed 完了するよう に運転を 開始します。

お湯はり が 終わると運 転を停止し ます。(プ ーザーが鳴 ります。)

浴室リモコン



お風呂から呼ぶ

- 1 押す



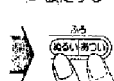
台所リモコン・浴室リモコン両方 でプーザーが 鳴ります。

浴室リモコン



お風呂を熱くする・・・P22

- 1 押す
- 2 風呂温度を設定する



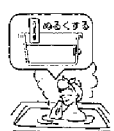
設定温度より 2 で高くなる と自動的に消 火します。

浴室リモコン



お風呂を熱くする・・・P22

- 押す



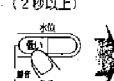
約10 Lの水を 足すと止まり ます。

浴室リモコン



暖房音をおさえる・・・P24

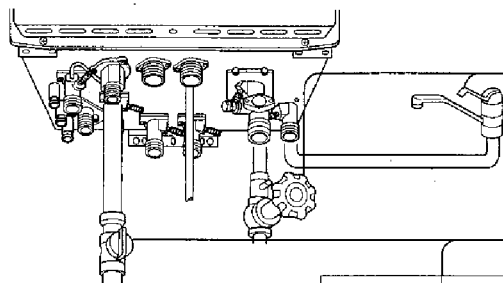
- 1 同時に押す (2秒以上)
- 2 同時に押す (2秒以上)



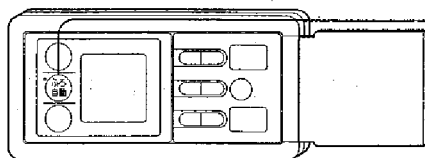


# 初めてお使いになるとき

本体

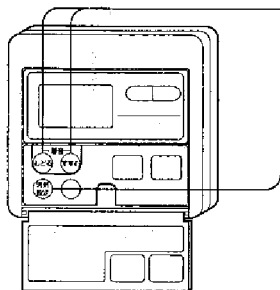


浴室リモコン



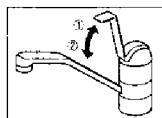
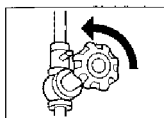
台所リモコン

台所リモコンがある場合



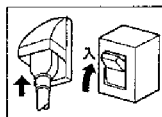
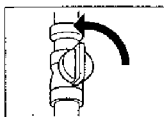
※混合水栓のレバーを上げた状態が、給湯栓「開」の場合で説明してあります。

## 1 ■ 水の出ることを確かめる



給水元栓  
給湯栓を開ける  
①開けて水を出し、  
②閉める。

## 2 ■ ガスの開栓と通電を確かめる



ガス栓を開け  
電源プラグを差し込む  
またはブレーカを「入」  
にする

## 3 ■ お風呂の湯が出ることを確かめる

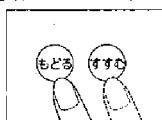
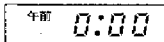


「お風呂自動」スイッチ  
を押す  
①浴槽に湯の出ることを確かめ、  
②再度「お風呂自動」を押し、  
湯を止める。

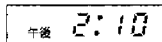
## 4 ■ 現在時刻を合わせる (台所リモコンがある場合)



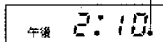
押す  
「午前 0:00」が点滅。



「時」「分」を合わせ  
例 午後 2時10分に合わせ。



押す  
「」が点滅。



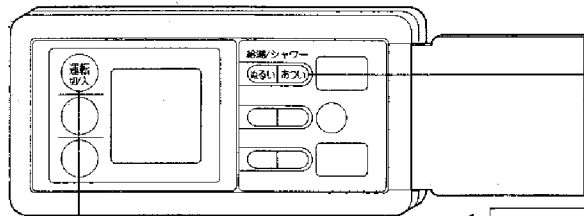
●「お風呂自動」スイッチは、1回押すごとに1分ずつ変わり、押し続けると10分ずつ変わります。

すぐ  
使いたいとき

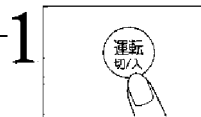
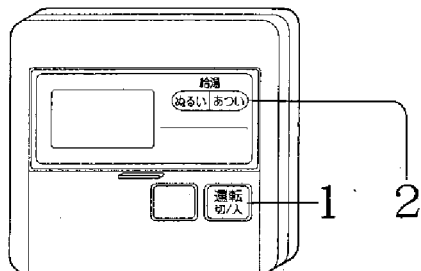
# お湯の出しかた (台所・洗面所)

※給湯栓は、レバーを上げた状態が「開」の場合で説明しています。

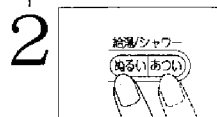
## 浴室リモコン



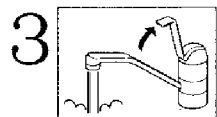
## 台所リモコン 台所リモコンがある場合



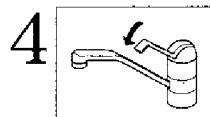
押す  
(画面が表示していることを確かめる。)



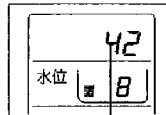
温度を設定する  
●お湯の温度は約38~47℃の間と約60℃で設定できます。



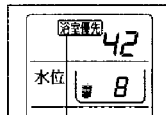
給湯栓を開ける  
●「」が点灯。



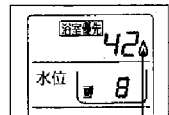
給湯栓を閉める  
●「」が消灯。



前回の給湯温度



優先表示  
(下記参照)



給湯燃焼表示

■ 2 回目以降は  
→前回と同じ温度の湯が出ます。



- お湯はり中、給湯すると⇒お風呂と同じ温度の湯がでます。
- 給湯栓を絞りすぎると⇒熱いお湯が出たり、消火することがあります。
- 運転スイッチ「切」の状態でも約12 Wの電力を消費しています。



### 優先について (台所リモコンがある場合)

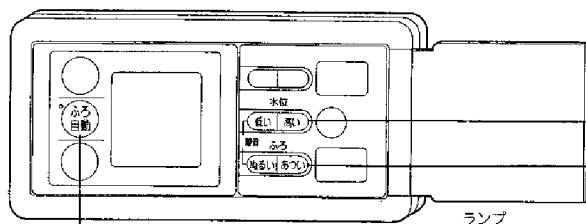
- 優先表示の出ている方のリモコンのみ、給湯温度を設定できます。
- 優先表示が消えているときは⇒浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。
- 浴室優先スイッチは⇒押すごとに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

すぐ  
使いたいとき



# お湯はりのしかた

## 浴室リモコン

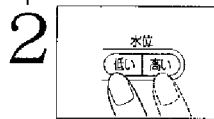


準備：①おふろの排水栓を閉じ、  
②浴そうのふたをしてお  
いてください。



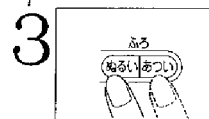
押す

- ランプが点灯。
- 設定した水位・温度になると自動的に消火スイッチでお知らせします。



水位を設定する

- 循環口から高さ約14～40cmの間で設定できます。  
(設定は1段階約1.7cmで16段階あります。)



温度を設定する

- 約35℃～50℃の間で設定できます。

### 途中で止めるとき

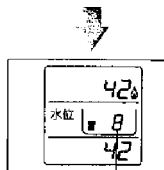
- 再度 **ふろ自動** を押す。  
(ランプ・**保温** が消灯)

### ■沸かし直し (浴そうに残り湯があるとき)

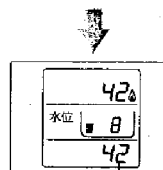
→同じ手順で設定した水位・温度に沸きあげます。

### ■台所リモコンでもお湯はりできます (台所リモコンがある場合)

→台所リモコンの **ふろ自動** を押す。(浴室リモコンに表示の水位・温度になります。)



水位表示



ふろ温度表示

### ■お湯はりが終わると

→その後、4時間保温と足し湯を続けます。( **保温** が点灯)



すぐ  
使いたいとき



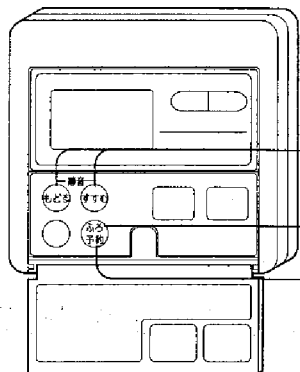
- お湯はり中は→リモコンの優先表示は消えます。
- お湯はり中は→水や空気を吸う音が出ることがあります。異常ではありません。
- 浅い浴そうのとき→水位を高くするとあふれることがあります。浴そうの形により、水位は多少変わります。



- お湯はり中に給湯栓を開けると  
→給湯温度はお湯はりの温度と同じになります。
- 給湯使用中にふろ自動スイッチを「入」にすると  
→お湯はりは待機します。
- 保温中は、約3.0分ごとに湯温を検知します。

# お湯はり予約のしかた

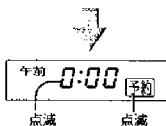
台所リモコン 台所リモコンがある場合



- 準備: ①お風呂の排水栓を閉じ、②浴せうのふたをきして、  
③現在時刻を合わせ (※15ページ)  
④浴室リモコンで水位、お風呂温度を設定しておいてください。  
(※18,19ページ)

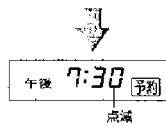


押す

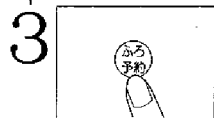


予約時刻を合わせる

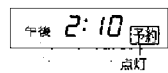
- 押すごとに10分ずつ変わわり、押し続けること1時間分ずつ変わります。



- 例、午後7時30分のとき



押す



- 予約時刻が記憶され、約2秒後、現在時刻に戻ります。

4 ほぼ予約時刻にお湯はり完了し、プザーでお知らせします。



すぐ  
使いたいとき



- お湯はり予約の待機中 (お湯はり開始するまで) はお風呂自動・追いだきぬるめスイッチは使えません。節湯は使えます。
- お湯はりを開始すると、優先表示は消えます。
- 各スイッチ操作の間隔は15秒以内に行なってください。
- 予約運転ではお湯はり後の保温・足し湯はしません。



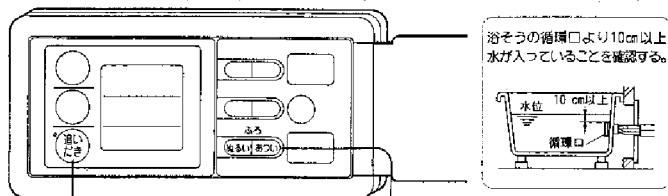
- お湯はり予約の待機中に予約時刻を確認するとき  
→ を2回押しして予約時刻を確認し、再度 を1回押す。
- お湯はり予約をしていない時に予約時刻を確認するとき  
→ を1回押しして予約時刻を確認し、再度 を2回押す。
- 2回目以降は →手順1と3のみで予約できます。

## ■ 取り消すとき

→再度 を押す。( が消灯)

# お風呂の湯かげん調節

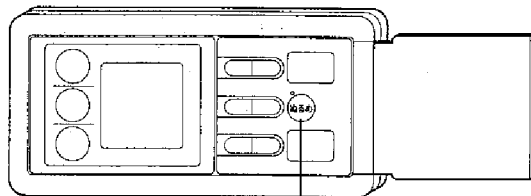
お風呂のお湯を熱くしたいとき



- 1 押す (ランプ点灯)  
→設定温度より2℃高くなる  
自動的に消火します。
- 2 温度を設定する

■途中で消火したいとき  
→再度 **ぬいだし** を押す。

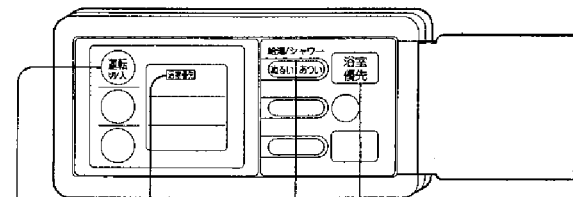
お風呂のお湯をぬるくしたいとき



- 1 押す (ランプ点灯)  
→約10 L水を足し、一旦燃焼して止まります。  
(一旦燃焼するのは、機体内の湯温を保つためです。)

■途中で止めるとき →再度 **ぬり** を押す。

# シャワーの使いかた

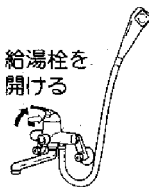


- 1 押す  
(画面が表示していることを確かめる。)
- 2 押す  
(浴室優先 点灯)
- 3 温度を設定する

**お知らせ** 優先について  
(台所リモコンがある場合)  
優先表示のついている方のリモコンのみ、  
給湯/シャワー温度を設定できます。

- 優先表示が消えているときは  
→浴室リモコンの浴室優先スイッチを押す。
- 浴室優先スイッチは  
→押すことに「優先」が台所リモコンと浴室リモコンへ交互に移動します。

- 4 給湯栓を開ける



**お知らせ**

- お湯はり中、給湯すると→お風呂と同じ温度の湯がでます。
- 給湯栓を絞りますと→熱いお湯が出たり、消火することがあります。

すぐ  
使いたいとき

# 暖房のしかた

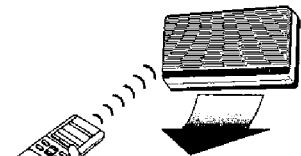
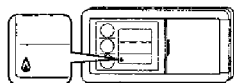
エアコン、放熱器、床暖房(2温度タイプのみ)などを使用できます。

## エアコンを使用の場合

●エアコンの操作は、それぞれの説明書に従ってください。

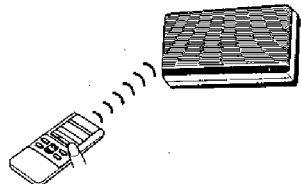
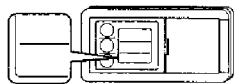
1 エアコンの  
運転スイッチを入れる

● 点灯。



2 エアコンの  
運転スイッチを切る

● 消灯。



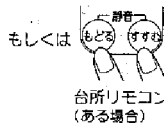
【お知らせ】暖房スイッチ付の台所リモコンをご使用の場合は、放熱器のバルブを開け、暖房スイッチを押してください。

## 暖房中の運転音が気になるとき…

1 同時に押す (2秒以上)



浴室リモコン



台所リモコン  
(ある場合)

● **静音** が点灯  
運転音を下げます。  
(暖房能力は少し低下します。)

2 再度、  
同時に押す (2秒以上)

● **静音** が消灯

# 日常の点検とお手入れ

「点検・お手入れ」は、必ず給水元栓とガス栓を閉め、電源プラグを抜いて(ブレーカを「切」にして)熱源機が冷えてから行なってください。(定期的に行なってください。)

## お手入れの方法

### 本体

布または、スポンジに台所用洗剤をつけてふきとる。



### リモコン

水をつけた布をかたく絞り、軽くふきとる。

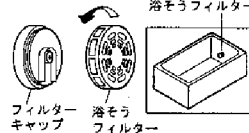


### 浴そうフィルター

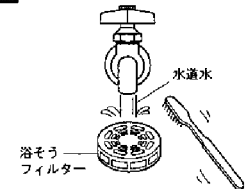
ゴミや湯あかなどをそのままにしておく目詰まりを起こし、熱源機の異常の原因となります。

1 浴そうフィルターをはずす

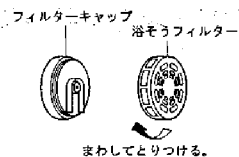
まわしてはずす。



2 歯ブラシなどで洗う



3 もとのように取り付ける

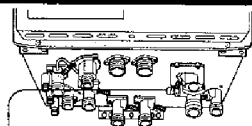


すぐ  
使いたいとき

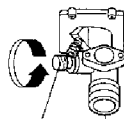
# 日常の点検とお手入れ

## お手入れの方法

### 給水側水ストレーナ

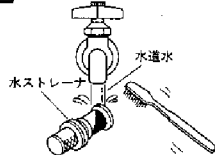


1 給水接続口にある  
水ストレーナをはずす

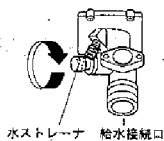


水ストレーナ 給水接続口

2 歯ブラシなどで洗う



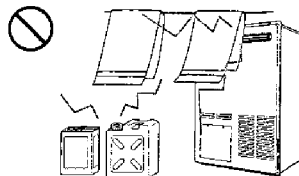
3 もこのように取り付ける



水ストレーナ 給水接続口

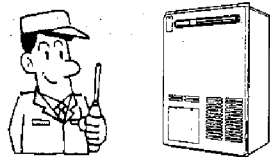
## 点検の方法

- 熱源機の異常音は？
- 外観に異常は見られませんか？
- 周囲に燃えやすいものを置いていませんか？



### 定期点検のおすすめ（有料）

- ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。お買い上げの販売店にご相談ください。
- 熱源機が古くなると熱交換器やバーナーにサビやスス、ほこりなどがつまったりします。また取り付け場所によりバーナーに「くも」が染をばることがあり、ときどきご使用中に異常（異常音、排気に不慣れな臭い、目にしみるなど）がないか確認してください。異常に気づかれた場合は、使用中中止し、ガス栓を閉めてお買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。



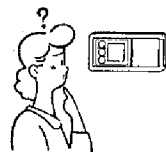
# 故障かな！？

故障と思う前に次の内容に従ってご確認いただき、それでも直らないときや原因のわからないときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

## 症状

## ご確認ください

運転（燃焼）しない



- 電源プラグがしっかり差し込まれていますが、ブレーカが「入」になっていますか。
- ガス栓が全開になっていますか。
- 給水元栓が全開になっていますか。
- 断水していませんか。
- 凍結していませんか。（※34ページ）
- 停電していませんか。
- ガス配管に空気が残っていませんか。  
→ 点火操作をくり返す。
- 水ストレーナが詰まっていますか。（※26ページ）
- ガスメータに異常はありませんか。  
（マイコンメータをお使いの場合マイコンメータのランプが点滅していませんか。）

お湯があつくならない

- ガス栓が全開になっていますか。
- 湯と水の量（混合水栓）の調節は適切ですか。

低温の湯が出ない

- 給水元栓が全開になっていますか。
- 水ストレーナが詰まっていますか。（※26ページ）

リモコンの  
優先表示が点灯  
しない  
（台所リモコンがある場合）



- 浴室リモコンの優先スイッチを押し、優先表示の点灯を確認する。（※17-23ページ）

すぐ  
使いたいとき

もし  
必要なとき

# 故障かな！？

● 次のような場合は故障ではありません。

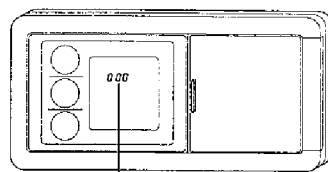
現象	理由
寒い日に排気口から湯気がでる	排気ガスの水分が水蒸気に変わるためであり異常ではありません。
給湯停止後もファンの回転音がする	再使用時の点火をより早くするため約5分間は回転しています。
給湯栓を絞るとお湯が白くなる	水の中の空気が分離して気泡となるためです。
お湯はりしていないのに循環口から水が出る	お湯はりしていないときに、給湯栓の開閉をひんばんに繰り返すと、循環口より水が出る場合がありますが異常ではありません。
給湯栓を急に閉めるとゴツンと音がすることがある	水が急にどまるために発生する音で異常ではありません。
お湯はり中に浴そこの循環口から空気が出て、「ボコボコ」と音がする	お湯はり中のお湯の流れにより空気を吸い込んでいるためです。
暖房中、  がついたり消えたりする	お部屋の温度に応じて  がついたり消えたりします。
冬期、暖房を使っていないのに熱源機が燃焼する	暖房回路の凍結予防のため、一定温度以下に外気温が下がると熱源機が自動的に燃焼します。異常ではありません。

## 異常時には安全装置が働きます

■ 給湯バーナーの炎が消えた場合	給湯立消え安全装置
■ 暖房(ふろ)バーナーの炎が消えた場合	暖房立消え安全装置
■ 暖房回路の水が万一極端に減った場合	空だき防止装置(暖房)
■ 空だきした場合	空だき安全装置(給湯・暖房)
■ 熱源機の温度が異常に上昇した場合	過熱防止装置
■ 電気回路に漏電が生じた場合	漏電安全装置
■ 過電流が流れた場合	電流ヒューズ
■ 熱源機内の水圧が異常に上昇した場合	過圧防止安全装置

上記の安全装置が働いた場合

リモコンのスイッチを「切」にし、ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へ連絡してください。



エラーコード表示

下記のエラーコードの表示に応じた処置を行ってください。それでも同じ表示が出る場合、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡ください。

エラーコードについて  
不具合が生じたとき、その原因を  
エラーコードでお知らせします。

表示	原因	処置方法
001	給湯を連続90分以上運転したため。	給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
002	ふろの沸き上げを連続90分以上運転したため。	追いだしスイッチまたはふろ自動スイッチを押しておいてください。
111	給湯側の点火エラーが生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、給湯栓を「閉」にして再度「開」にしてください。
721	給湯側の回路に異常がおきたため。	ガス栓が全開であることを確認後、追いだしスイッチ(またはふろ自動スイッチ)を押しておいてください。(暖房の放熱器を使用している場合すべての放熱器の運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてください。)
113	暖房側およびふろ側の点火エラーが生じたため。	ガス栓が全開であることを確認後、追いだしスイッチ(またはふろ自動スイッチ)を押しておいてください。(暖房の放熱器を使用している場合すべての放熱器の運転スイッチを一旦「切」にし、再度「入」にしてください。)
723	暖房側およびふろ側の回路に異常がおきたため。	浴そこの循環口より約10cm以上水または湯を入れ、追いだしスイッチを「切」にし、再度「入」にしてください。
412	お湯はり中に断水したため。	再通水後、ふろ自動スイッチを「切」にして、再度「入」にしてください。
632	追いだし時、お風呂の浴そこの栓をしていないため。	ふろ自動スイッチを「切」にし、浴そこの栓をしつかり閉め、再度「入」にしてください。
543	暖房用タンクに水が入っていない状態で、暖房・お湯はり・追いだし運転をしたため。	すべての水抜き栓が「閉」、補給水バルブが「開」(←36ページ)になっていることを確認し、電源を「切」にし、約30秒後再度「入」にしてください。
000 台所シンクがある	停電したため。	再通電後、時刻を設定しなおしてください。
991	機器の燃焼に異常がおきたためです。	ガス栓・給水元栓を閉め、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社へご連絡してください。

上記以外の表示ができる場合は、運転スイッチを一旦「切」にして再操作してください。

もし  
必要なとき



# 故障かな!?

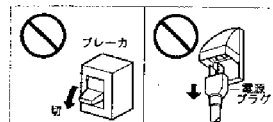
	停電	断水	ガスの供給停止
給湯・シャワー	<停電時> ●運転は、停止しますが、水は出続けます。 ●給湯栓を閉じてください。 <再通電後> ●使いかた(※16ページ)によりご使用ください。	<断水時> ●運転は、停止します。 ●給湯栓を閉じてください。 <再通水後> ●使いかた(※16ページ)によりご使用ください。	<供給停止時> ●運転は、停止しますが、水は出続けます。 ●給湯栓を閉じてください。 <供給再開後> ●使いかた(※16ページ)によりご使用ください。
お湯はり	<停電時> ●運転は、停止します。 <再通電後> ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。	<断水時> ●運転は、停止します。 ●ふる自動スイッチを「切」にしてください。 ●エラーコード412が点滅します。 その場合は、再通水後18ページに従ってください。	<供給停止時> ●運転は、停止します。 ●ふる自動スイッチを「切」にしてください。 <供給再開後> ●使いかた(※18ページ)によりご使用ください。
ふる追いだき	<停電時> ●運転は、停止します。 <再通電後> ●使いかた(※22ページ)によりご使用ください。	<断水時> ●通常は、正常運転します。	<供給停止時> ●運転は、停止します。 ●追いだきスイッチを「切」にしてください。 <供給再開後> ●使いかた(※22ページ)によりご使用ください。
暖房	<停電時> ●運転は、停止します。 ●すべての放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。 <再通電後> ●使いかた(※24ページ)によりご使用ください。	<断水時> ●通常は、正常運転します。 ●エラーコード543が点滅し、運転が停止する場合があります。その場合は再通水後故障かな(※29ページ)により再操作をしてください。	<供給停止時> ●運転は、停止します。 ●すべての放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。 <供給再開後> ●使いかた(※24ページ)によりご使用ください。

# 凍結予防について

通常は自動保温します  
(外気温 0〜-10℃で無風のとき)

## 給湯・ふる側

- 運転スイッチの「入・切」に関係なく、凍結予防ヒーターが入ります。





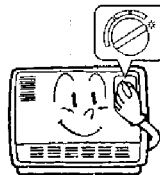
プラグは絶対に切らないでください。抜かないでください。

浴そらの水を排水してください。

## 暖房側

- 外気温が0℃近くになると自動的に凍結予防運転します。

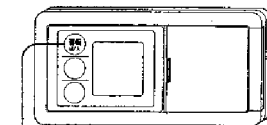
- さらに寒さが厳しいときは「」のある放熱器は運転スイッチを「」にする。



※配管・バルブの凍結予防はできません。

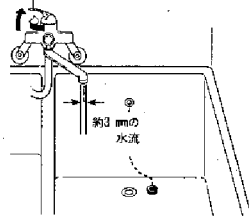
給湯栓から水を出す  
(冷え込みが厳しいとき)

## 給湯側



1 運転スイッチを切る

2 給湯栓を開け、水を出しつづける



※電源を「切」にしないでください。凍結予防ヒーターによる自動保温も行なっていません。

## ふる・暖房側

左記の説明と同じです。

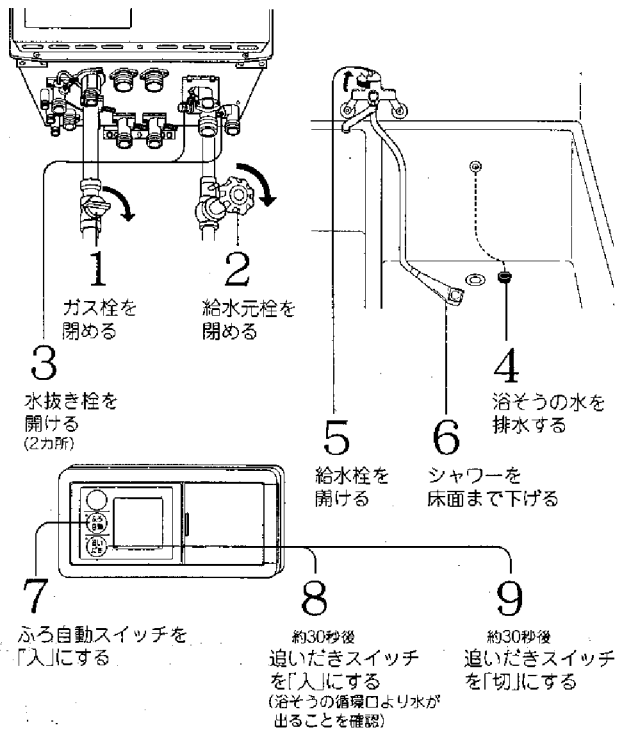
もし  
必要とき

# 凍結予防について

## 水抜きをする (旅行など、長期不在のとき)

### 給湯・ふろ側

※配管・バルブの凍結予防はできません。  
 ※エラーコードの表示が出ることがあります。異常ではありません。  
 ※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。



## 水抜きをする (旅行など、長期不在のとき)

### 暖房側

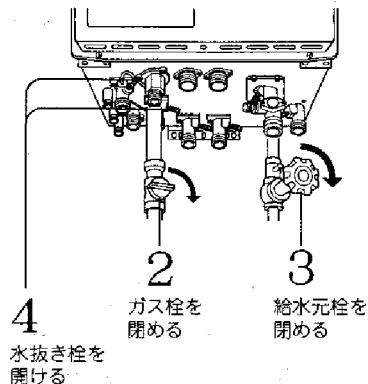
※不凍液の有無を確認してください。  
 ※給湯・ふろ側は必ず、水抜きしてください。  
 ※配管・バルブの凍結予防はできません。  
 ※水抜き栓を開ける際、水が出てくるため手がぬれる恐れがあります。

〔不凍液が入っている場合〕 → 水抜きの必要はありません。

〔不凍液が入っていない場合〕 → 水抜きをしてください。  
 (大阪ガスの場合には不凍液が入っています。水抜きの必要はありません。)

- ※1. 放熱器や配管・バルブの凍結予防はできません。
- ※2. 不凍液注入の有無はフロントカバーのラベルで識別できます。  
 (東京ガスの場合、不凍液が入っている時は「不凍液が入っています。」とラベルとフロントカバーの右下に明示しています。)

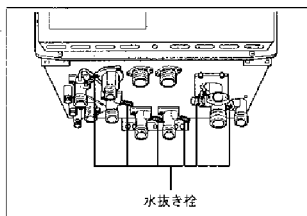
- 1 電源プラグを抜く またはブレーカを「切」にする



もし  
必要とき

# 凍結予防について

## 水抜き後の再使用のとき



### 1 水抜き栓を閉める

※以下の手順は14ページの「初めてお使いになるとき」に従ってお使いください。

### 2 給水元栓を全開にする

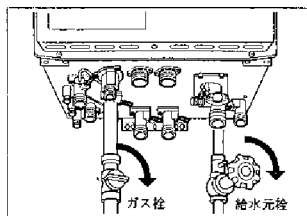
### 3 給湯栓を開け、水を出し、閉める

### 4 ガス栓を全開にする

### 5 電源プラグを差し込むまたはブレーカを「入」にする

### 6 ふろ自動スイッチを押し、湯を出す。再度ふろ自動スイッチを押し、湯を止める。

## 凍結して水が出ないとき



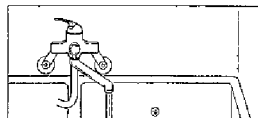
### 1 ガス栓を閉める

### 2 給水元栓を閉める

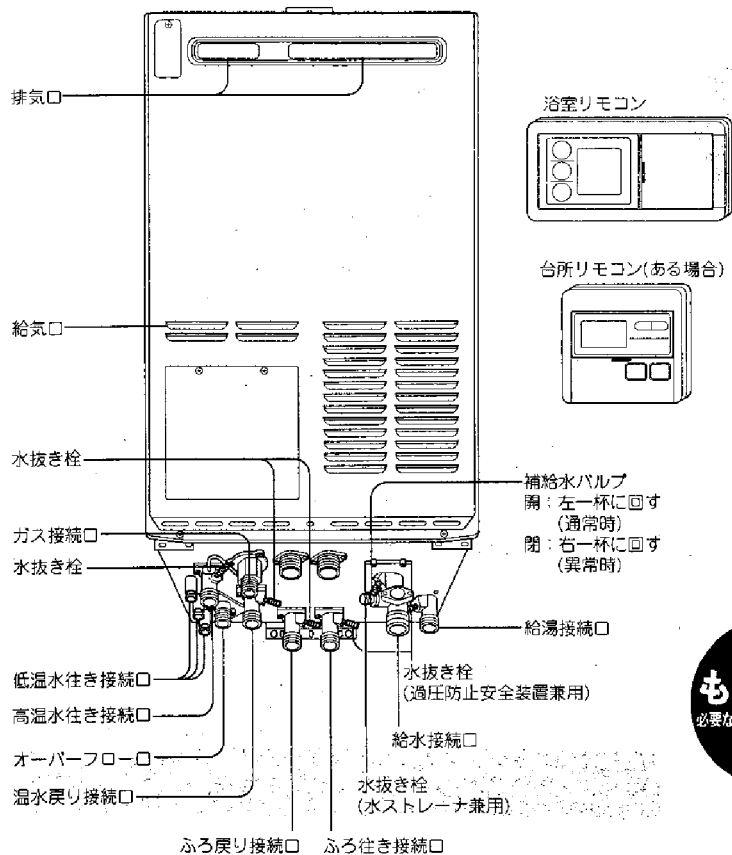
### 3 運転スイッチを切る

### 4 給湯栓を開ける

### 5 ときどき給水元栓を開け水が出ることを確認する



# 各部のなまえ **本体**



**もし**  
必要なとき

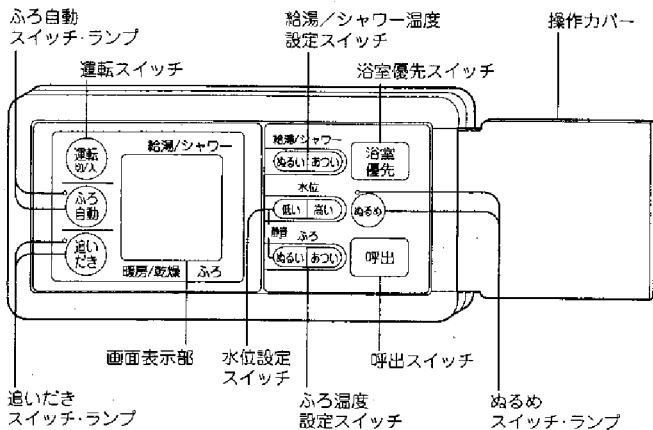


●凍結による修理は有料です。

※上記イラストはAT~366RSA-AW,Qの場合で説明してあります。

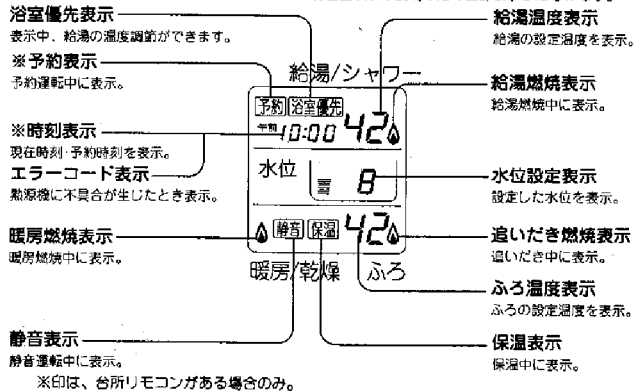
# 各部のなまえ

## 浴室リモコン



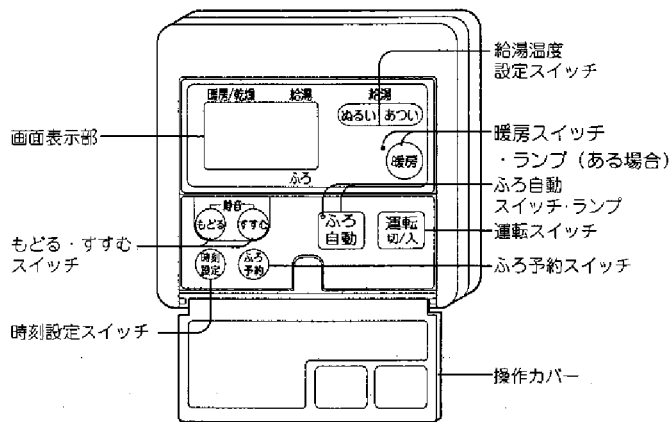
### 画面表示部

- 「給湯温度」「ふろ温度」の数値は目安です。
- 下記画面表示は説明のため全部表示したものです。



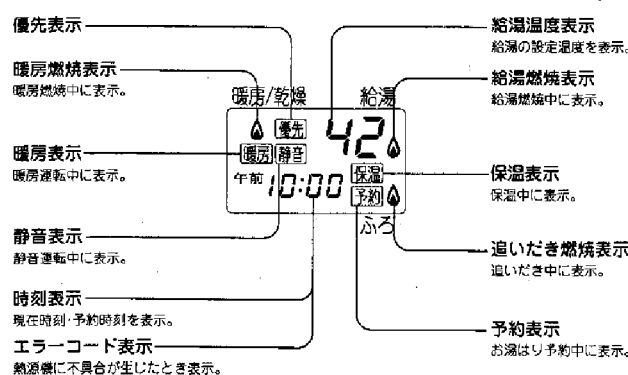
# 台所リモコン

台所リモコンがある場合



### 画面表示部

- 「給湯温度」の数値は目安です。
- 下記画面表示は説明のため全部表示したものです。



もし  
必要なとき

# 仕様

機種名	ガス浴湯暖房機			
型式	AT-366RSA AWQ	AT-366FSA AWQ	AT-366RSA AW2Q	AT-366FSA AW2Q
種類	給湯方式 止めの式	暖房方式 湯水循環方式	給排水方式 強制排水方式	強制排水方式 強制排水方式
設置	浴室	洗面所	脱衣所	脱衣所
着火方式	給湯	暖房	タイレト着火	
外形寸法 (mm)	本体 高さ760×幅480×奥行250	浴室リモコン 高さ96×幅198×奥行20	台所リモコン(ある場合) 高さ120×幅128×奥行23	
質量 (kg)	本体 46	浴室リモコン 0.3	台所リモコン(ある場合) 0.2	
水圧 (kPa)	使用水圧 100 (1 kg/cm <sup>2</sup> )以上	作動水圧 15 (0.15 kg/cm <sup>2</sup> )		
最低 作動水温 (L/分)	給湯 2.0	暖房 0以上(湯切り使用可)		
ポンプ 機外圧	給湯 3.0	暖房 3.0		
温度 制御方式	給湯 電子式ガス比例制御方式	暖房 電子式ガス比例制御およびOFF制御方式		
温度設定 (℃)	給湯 調節範囲 約38～約47 (1℃刻隔)約50	浴室リモコン 約35～約50 (1℃刻隔)	台所リモコン 約38～約47 (1℃刻隔)約50	
給湯量 制御方式	暖房 高温約80 低温(2温度のみ)約80 (55.65.70℃に切換可)	水量比例制御方式 (O機能)		
安全装置	給湯立消え安全装置・暖房立消え安全装置・窓あき防止装置 窓あき安全装置・過熱防止装置・電源ヒューズ・過圧防止安全装置 停電時安全装置・ファン回転検知装置・凍結予防ヒーター 水量センサー・誘導保護装置・漏電安全装置			
消費電力 (50/60Hz) (W)	運転時 315/360	296/340	275/320	
	運転停止時 12	12	12	
	凍結予防運転作動時(最大) 290/310	270/290	250/270	
接続	ガス	R <sub>3/8</sub> オネジ (20A)		
	給水	R <sub>3/8</sub> オネジ (20A)		
	暖房	高温往	G <sub>3/4</sub> (20A)	
		低温往	G <sub>3/4</sub> (20A)	
	戻	G <sub>3/4</sub> (20A)		
ふ	R <sub>3/8</sub> オネジ (15A)			
オーバーフロー	R <sub>3/8</sub> オネジ			
電	本体電源 AC100V 50/60Hz 3φ (うち1φ専用)			
	浴室リモコン2心・台所リモコン2心			
給排水接続	屋内式: 給湯口φ100、排水口φ100			
付属品	浴室リモコン(一式)・台所リモコン(一式)※			
白	品番	AT-366RSA AWQ	AT-366FSA AWQ	AT-366RSA AW2Q
		AT-366FSA AW2Q	AT-366RSA AQ	AT-366FSA AQ

※台所リモコンについては、付属していない機種もあります。

使用ガス	1時間当たりのガス消費量 (kW/kcal/h)				標準出力 (kW/kcal/h)			
	全ガス消費量	給湯ガス消費量		暖房ガス消費量	能力最大時			
使用ガスグループ		最大	最小		給湯	追いだし	暖房	
都市ガス用	13A	69.5 (59 800)	62.3 (46 000)	5.70 (4 900)	17.4 (15 000)	41.9 (36 000) [24号]	6.72 (7 500)	14.0 (12 000)
	12A	64.7 (55 600)	48.7 (41 850)	5.35 (4 600)	16.3 (14 000)	38.8 (33 400) [22.3号]	6.72 (7 500)	12.9 (11 100)
LPGガス用		66.5 (4.75 kg/h)	51.1 (3.85 kg/h)	5.74 (0.41 kg/h)	16.7 (1.19 kg/h)	41.9 (36 000) [24号]	6.72 (7 500)	14.0 (12 000)
		都市ガス用13A・LPGガス			都市ガス用12A			
出湯能力 L/分 (水圧:100 kPa(1kg/cm <sup>2</sup> ))		水温+25℃上昇 [24.0]			水温+40℃上昇 [22.3]			
		15.0			13.9			

● 給湯能力の〔 〕内は、水温+25℃上昇に換算した相当出湯能力です。

もし  
必要なとき



# メモ欄

## アフターサービスについて

### 保証書について

- 別添の保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめになり、保証書内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理いたします。

### サービスを依頼される前に

- まず27～30ページの「故障がな！？」を確認のうえ、なお異常のあるときは、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- アフターサービスをお申し付けのときは、次のことをお知らせください。
  1. ご氏名・ご住所・電話番号・適原(付近の自印)
  2. 品名……………ガス給湯暖房機  
品番または機器コード…正面右上部または右下部に表示してあります。
  3. お買い上げ日
  4. 故障または異常の内容(エラーコードなどできるだけ詳しく)
  5. 訪問ご希望日

### 補修用性能部品の最低保有期間について

補修用性能部品(機能維持のために必要な部品)の最低保有期間は製造打切り後10年です。

### 転居または機器を移設されるとき

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整・改造の必要があります。お買い上げの販売店または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増設などのため熱源機を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては、運転音や振動が大きく伝わらないような場所をお選びください。また、熱源機本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選ぶなど、ご配慮ください。
- 転居、移設に伴う調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

### アフターサービス等についてわからないとき

お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にお問い合わせください。

### 保守契約制度

- 保守契約制度(有料)に加入いただくと、定期点検を専門家が責任をもって行ないます。この保守契約につきましては、お買い上げの販売店またはもよりのガス会社にご相談ください。

もし  
必要とき